歴史と文化を強みに 若者と創る次代の商店街

上野中通(振)

台東区の上野中通商店街振興組合(関観哉理事長)は、2023年度の東京都「未来を創る商店街支援事業(3カ年計画)」を活用し、八つの事業に取り組んだ。組合員と学生ボランティア団体「おりがみ」が力を合わせ、地元の歴史と文化を生かした商店街づくりを進めている。

年5回の「ゑの市」は、「おりがみ」のメンバーとともに実施した㊤上野恩賜公園での「ゑの市盆踊り」㊦徳大寺の大祭に合わせて行った「大祭ゑの市」(上野中通り商店街提供)

八つの事業は、①新商品・企画開発②イベント③創発拠点づくり④基盤整備――が柱となっている(表)。活動の象徴は、一年の節目に開くイベント「ゑの市」だ。徳大寺を中心に商店街で戦前まで亥の日に開かれていた縁日を復活させ、組合主催のイベントとして展開した。例えば11月の「大祭ゑの市」では、「亥の子餅」を用意し、商店街の新たな名物として販売した。1月の「正月ゑの市」では、受験シーズンに合わせ、近隣の湯島天神から徳大寺に参拝する「合格祈願コース」を作り、デジタルスタンプラリーを行った。

取り組みの土台となったのは、組織の若返りと、歴史・文化の活用だ。組合ではコロナ禍を機に役員の代替わりを進め、上野中通(振)の未来像を議論。江戸時代から続く商店街の歴史や徳大寺をはじめとした文化資源を強みとして活動の軸に据えると決めた。また、「おりがみ」と連携し、SNSで街の魅力を発信するファンクラブ「上野倶楽部」を立ち上げるなど、若い世代との関係づくりも進めてきた。今回の支援事業でも、学生ならではの自由な発想と発信力を生かした新商品の開発やイベント企画を「おりがみ」と共に実施した。

茅野雅弘副理事長は「未来を創る商店街支援事業で、複数の事業に一括して取り組めたことが大きかった。商店主と若い人たちが日常的に交わる関係性ができたことも財産になった」と振り返る。「学生を私たちの仲間として迎え入れ、責任と役割を持ってもらうことで本気のアイデアが生まれてくる。歴史や文化という軸を大切にしつつ新しい種もまき、次の時代の商店街を作っていきたい」と話している。

事業の成果を語る茅野副理事長

上野中通り商店街は東京藝術大学とも関係が深く、「上中(うえちゅん)」モニュメントは日比野克彦氏(現・同大学長)が手掛けたものだ

事業概要		4分野	8事業
		新商品・企画開発	うえのクイズさんぽ、藝大生デザインの絵馬など20件を学生と手がけた
	イベント	5月 端午ゑの市	端午の節句に合わせて実施
		夏 ゑの市盆踊り	学生が演出し、外国人観光客の参加も促した
		9月 藝祭ゑの市	東京藝術大学の学園祭と連動
		11月 大祭ゑの市	徳大寺の大祭に合わせて開催
		1月 正月ゑの市	受験生向けの合格祈願企画を実施
	創発拠点づくり		「NIGIWAI Base Ueno」を設け、展示やセミナーを実施
	基盤整備		通行量カウンターを一新し、クラウド管理に。千葉大学の協力で分析し、人出予測にもつなげた

江戸川区商連東部支部

幸せのラッピングバス 発進

共同事業で来街促進へ

側面と後部に商店街名が並ぶラッピングバス。杉山理事長の商店街エリアに「新町商店街入口」のバス停がある縁で京成バスとの調整が進み、実現につながったという(江戸川区商連東部支部提供)

江戸川区商店街連合会東部支部の9商店街が共同で、商店街をPRするラッピングバスの運行を7月から始めた。来年3月まで東部支部エリアを中心に走り、地域住民へのさらなる認知度向上や来街促進を目指す。

エドレンジャーの姿も

今回の取り組みは、江戸川区の補助制度を活用した東部支部初の共同事業。これまでにイベントなどで培ってきた連携力を生かし、「支部全体で取り組める新たな企画を」と、ラッピングバスの運行を決めた。

車体カラーは、見る人に明るい印象を与える黄色を基調とし、側面と後部には商店街名を大きく表示した。文字には値札をイメージした赤色を採用。江戸川区商連がプロデュースするご当地ヒーロー「商売繁盛エドレンジャー」と、江戸川区共通ポイントカードのキャラクター「ハナキン」ちゃんも描き、子どもや家族連れにも親しみを感じてもらえるデザインとした。

運行は1台限定。東部支部エリアを中心に走るが、運行日やルートは非公開となっている。偶然見かける楽しみを込め、「見かけると幸せになれるバス」として地域に愛されることも目指す。駅前で乗客を待つ停車時間もPRの機会になると期待している。

運行開始後は、組合員・会員から「見かけた」「やっと乗れた」といった声が寄せられたほか、来店客からも「商店街の名前が入ったバスが走ってるね」と言われるなど、反響が広がっているという。セールが控える年末に向けては、車内の中吊り広告を活用した情報発信も検討している。

東部支部長で篠崎新町商店街振興組合の杉山英麿(ひでまろ)理事長は「地域には新しい住民も増えている。まずは商店街の存在を知ってもらうことが大切。ラッピングバスをきっかけに足を運んでもらい、東部支部エリア全体の活性化につなげていきたい」と話している。

取り組みについて話す杉山理事長

江戸川区商連
東部支部の9商店街

篠崎新町商店街振興組合
南篠崎商店会
江戸川共栄商店会
瑞江商店会
篠崎中央商店街振興組合
ニコニコ奉仕会
篠崎七丁目商店会
瑞江駅前商店会
新堀商店会

2026(令和8)年度 広域支援型商店街事業《イベント一覧》

	商店街名	事業名	主なイベント内容
1	末広通り商店会 巣鴨大鳥神社商店街 伝通院前通り三盛会 駒込駅前通り商店街振興組合 (新宿区－豊島区-文京区)	アクロバトル商店会フェス2026	・大道芸とプロレスのイベント ・子ども向け「お手玉教室」 ・スタンプクイズラリー ・事業オリジナル YouTube チャンネル開設
2	みちびき花の辻商店会 雷門一之宮商店会 築地共栄商業協同組合 (台東区－中央区)	東京の文化散策 商店街活性化事業	・屋形船と徒歩でつなぐ江戸粋めぐり ・花街めぐりフォトツアー ・築地めぐり歴史探訪ツアー ・江戸粋めぐりスタンプラリー ・手仕事体験
3	赤羽一番街商店街振興組合 OK横丁商店会 蒲田西口商店街振興組合 (北区－大田区)	まちフェスNIGHT ～つなぐ商店街巡り～	・駅前ナイトイベント ・スタンプラリー ・ステージショー ・ブース出展
4	吉原商店会 甘酒横丁商店会 浅草壱福小路 (台東区－中央区)	「文化交流・魅力再発見」事業	・おいらんのお座敷芸ステージ ・江戸あそび体験 ・古地図散策
5	地蔵通り商店街振興組合 小桜商店会 大隈通り商店会 (文京区－新宿区)	商店街回遊交流促進事業	・3000歩健康神田川ウオーク ・神田川ふるさとさんぽ ・スタンプラリー ・ふるさと謎解き
6	浅草国際通り商店街連合会 青井兵和通り商店街振興組合 南千住仲通り商店会 (台東区－足立区－荒川区)	和でつなぐ商店街活性化事業 ～昭和、調和、人の和～	・クイズラリー ・ステージショー ・ハロウィーンパレード ・スタンプラリー ・ワークショップ
7	関三通り商店街振興組合 センターまちや商店会 三の輪銀座商店街振興組合 (足立区－荒川区)	足立・荒川 三街連携事業	・三色アンブレラスカイ ・重ね捺しスタンプラリー ・謎解きラリー ・ワークショップや縁日
8	北新宿四丁目商友会 新宿御苑大通り会 後楽共栄会 (新宿区－文京区)	オソオセヨ!まち歩き文化交流祭 －KOREA×JAPAN FESTA－	・商店街歴史巡りスタンプラリー ・街路灯フラッグ掲出 ・商店会寄席 ・韓国－日本文化交流イベント
9	栄和通り商店会 西八商栄会 北野商店会 (豊島区－八王子市)	ジャズフェスタTOKYO 2026	・楽語なぞかけスタンプラリー ・ジャズフェスタ&秋祭り